

服部道子さんから平和へのメッセージ

無限に広がる宇宙の中のたった一粒の地球という星に私達は生きております。

このかけがえのない地球は数十億年もの歴史を刻み、人間の営みの中、日本は不幸にして世界初の人間の冒した残虐悲惨な重大で恐るべき核兵器、広島ウラン長崎プロトニウム爆弾の大量破壊と殺人が行われたのでした。

非人道的原子爆弾です。原爆です。

今、世界各地で戦争が次々と勃発しています。不吉な恐ろしい事が起きる可能性も否定できません。それは世界の人々がヒロシマ、ナガサキの「あの日」の出来事を軽く見て、その教訓を疎かに扱う時です。核兵器使用のボタンを一度押されたら、地球は死の灰に襲われます。人類は滅亡してしまうでしょう。

それで無くても自然が地球汚染で今世紀代で、刻一刻と破壊方向に急いで進んできている様に私は思います。（地球は怒っています。）

昨年「日本被団協（原水爆被害者協議会）」がノーベル平和賞を受賞しました。世界が注目しています。雄一の被爆国 核兵器がもたらす悲惨な状況の現実の有様を被爆者や草の根の皆様が声を大きく書面、写真、絵、詩、劇、紙芝居等で日本は元より外国に発信します。

衣食住、地球変動、戦争、核兵器諸々、私たちが抱える課題は無限です。

皆で考えましょう。

服部道子